

やまばと通信

2019.9.1発行
第 233号
多摩市立図書館
042-373-7955

～地震・自然災害などから身を守ろう！！～

巨大地震の発生予想や、大雨による災害の頻発など、不安なニュースの多いこのごろです。

そこで、備えあれば憂いなし、ということで、図書館で所蔵している「身を守る」「災害の知識を得る」参考になる資料をご案内いたします。

- ・『ぼくらの災害サバイバルBOOK』請求記号36
- ・『わかる！取り組む！災害と防災1～5』請求記号36
- ・『もしもごはん かんたん時短、「即食」レシピ 災害時に役立つ』請求記号596
- ・『子連れ防災BOOK 全災害対応！1223人の被災ママパパと作りました』請求記号369.3
- ・『ドキュメント豪雨災害 そのとき人は何を見るか』請求記号369.33
- ・『命を守る水害読本』請求記号369.33
- ・『東京危険度マップ 東京23区+多摩地域』請求記号K317.79

*図書館では、「防災」に関する資料や情報を掲載したパスファインダーを各館で配付しております。ぜひそちらもご覧ください。

ご存知ですか？「ローリングストック」。
日常の中に食料備蓄を取り込むという考え
方です。普段から少し多めに食材、加工
品を買っておき、使ったら使った分だけ新
しく買い足していくことで、常に一定量の
食料を家に備蓄しておく方法です。これに
より、災害時でも日常生活に近い食生活を送
ることができます。



本館と関戸図書館に

据置型拡大読書器が設置されます

永山図書館だけでなく多摩市立図書館本館と関戸図書館でも、**据置型拡大読書器**を利用いただけるようになります！

既に設置してある永山図書館の据置型拡大読書器も、**新しい拡大読書器に入れ替わります。**

2019年10月1日(火)よりご利用いただけます。

◆据置型拡大読書器ってなに？

文字の読みを支援する機器です。図書や新聞等の文字が読みにくい時、拡大読書器の所定の場所に図書等を置くと、カメラで撮影した映像をモニターに大きく表示して、見えにくい文字を様々な機能で読みやすい形に変換することができます。

◆どんな機能があるの？

1 図書等を置くテーブルはスライド可能！

図書や新聞等を置くテーブルは、縦横スムーズにスライド可能。特に日本語独自の縦書き文を読むときに、蛇行せず読書酔いを防ぎます。モニターの角度も自由に調節可能なので、ご自分の姿勢に合わせた利用が可能です。

2 画面に映った文字の拡大や白黒表示等ができます！

3つのボタンで、倍率、モード、コントラストなどを簡単に調節することができます。モードでは、カラー・白黒・反転などの変換が可能であり、ご自分に合った見やすい表示を選択できます。また、画面に線を表示させる「ライン表示」や画面の一部を帯で隠す「マスク表示」も可能です。

据置型拡大読書器は、
どなたでも自由にお使いいただけます。
この機会にどうぞご利用ください。



【LLブック】のご案内



【LLブックとは】

知的障がいのある人や活字を読むことが苦手な人、日本語を母語としていない人でも理解できるようにやさしい言葉や絵、絵文字(ピクトグラム)を使って作られた本です。

内容も誰でも読むことができ、中学生・高校生以上の年齢の人のニーズと生活年齢にあったものとなっています。

多摩市立図書館では、LLブックを積極的に収集しています。各館で展示もしています。一度お手に取ってご覧ください。

※「LL」はスウェーデン語のLättläst(レットラスト)の略で、「優しくてわかりやすい」という意味です。

【LLブック関連のホームページ】

- ・「ハートフルブック」 <https://heartfulbook.jp/overview/>
- ・「埼玉福祉会」<https://www.saifuku.com/shop/llbook/index.html>

【図書館で所蔵しているLLブック】(一例です)

『アサガオをそだてよう』 請求記号47及び36.9

『さんびきのこぶた』 請求記号E.Mサン

『仕事に行ってきます 1～5』 請求記号366.28

『地震がきたらどうすればいいの?』 請求記号36.9及びEシ

※上記は埼玉福祉会出版部の出版です。

『はつ恋』 請求記号152.1及びY36.9

『わたしのかぞく-なにが起こるかな?』 請求記号367.3

※上記は樹村房の出版です。

広がる 学び・出会い・活動

～本館再整備基本設計がまとまりました～

図書館では、2022年秋の開館を目指して、新たな本館を多摩中央公園内に整備する取り組みを進めています。2019年7月に基本設計をまとめました。ホームページや図書館全館で概要書をご覧ください。

(設計概要) 地上2階・地下2階、延床面積5,495㎡の中央図書館を新築します。多様な世代が課題解決のために集い交流できるスペースが開架エリアに溶け込む場づくりを重視しました。



これらの中で25万冊以上の開架資料と500席以上の多様な座席を設ける計画です。

★「ビブリオバトル」開催します！！★

あなたの大好きな本、思い入れのある本を、多くの方に知ってほしい、感動をともにしたいと思いませんか？

そんな方におすすめのイベント、「ビブリオバトル」を

11月10日（日曜）、会場は永山図書館（軽読書コーナー）で開催します。

ビブリオバトルとは・・・別名「書評合戦！」

1. 発表参加者が、「読んで面白い」と思った本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。（ビブリオバトル公式サイトより）

絵本、写真集、小説、ライトノベル、なんでもOKです。

※参加募集時期などは図書館HP、ポスター、チラシ（10月頃予定）でご案内します。